

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	34	1	事務事業名	総合福祉センター維持管理事業	細事務事業名	総合福祉センター維持管理事業	公的関与	2	シート作成日	平成30年6月15日							
課名	総合福祉センター		グループ			担当課長名	村瀬 修	シート作成者名	村瀬 修								
事業区分	○ 1 ソフト事業		○ 3 整備事業		◎ 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
	○ 2 施設の建設		○ 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等							
総合計画	政策目標	3 健やかでやさしいやとみ				実施計画	事業の開始・終了										
	施策項目	高齢者支援の充実				○ 1 該当	平成 11 年度 ~	平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし								
	主要施策	高齢者福祉サービス等の提供				◎ 2 非該当	根拠法令等	老人福祉法、弥富市総合福祉センター条例									
個別計画																	
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)												
	市内在住の60歳以上高齢者				高齢者が尊厳を保ち、健康で生きがいのある暮らしを営めるための豊かな人間関係と地域社会を形成します。												
事業の内容	①老人福祉センターの施設としては、スポーツや講演会等に利用できる多目的ホールをはじめ、コミュニケーションの場としてのゆったりとした教養娯楽室、快適な浴室、憩いやだんらんのための喫茶室、自己向上や趣味の場としての研修室など福祉活動の中心的役割を果たす場を設けています。 平成29年度 貸館等利用者数56,596人 (2,203件)老人福祉センター利用者数45,960人。 ②施設の管理を行う。																
成果指標	①	指標名	利用者数				②	指標名									
		指標設定の考え方	老人福祉センター及び貸館等利用者数					単位	人	指標設定の考え方							
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度		平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度							
		実績	97,307	実績	102,556	目標		※	目標	103,000	実績		実績		目標	※	目標
		目標	99,000	目標	99,000	目標		※	目標		目標		目標	※	目標		
予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	3	老人福祉費	目	4	老人福祉センター費				
直接事業費			平成 28 年度決算額			平成 29 年度決算額			平成 30 年度予算額								
	国・県支出金			千円			千円			千円							
	地方債			千円			千円	44,300		千円							
	その他特定財源	20,596		千円	9,607		千円	5,214		千円							
	一般財源	49,059		千円	53,565		千円	57,809		千円							
	計(A)	69,655		千円	63,172		千円	107,323		千円							
人件費(B)	正職員工数・経費	0.829		人	0.835		人	0.832		人							
	臨時職員工数・経費	5,720		千円	5,762		千円	5,741		千円							
		2.621	人	4,194	千円	2.679	人	4,286	千円	2.881	人	4,610	千円				
全体事業費(A+B)	79,569		千円	73,220		千円	117,673		千円								

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価		
	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	はい	いいえ		はい	いいえ	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	高齢者や身体障がい者のふれあいの場所として役立っています。		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ			<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
	4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	高齢者が増加する中、地域における高齢者サービスの提供や身体障がい者のふれあいの場所として活用されています。		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		三日連続休館日になる場合の風呂利用のみ1日開館の実施により利用者数が増加している。		<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない				<input type="radio"/>	あまり上がっていない			
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。	<input type="radio"/>	概ね達成している				<input type="radio"/>	概ね達成している			
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している				<input checked="" type="radio"/>	十分達成している			
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	コストについては、極力抑える努力はしているが、高齢者や身体障がい者のふれあいの場所として提供する目的であるので、一概にコストの高い安いでは判断できませんが、効率的な施設運営を行っていきます。		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ			<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	本施設は、築後20年余が経過しており施設設備の老朽化も進んでいるため計画的に機械類の更新を図り施設の維持管理に努める必要があります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)				
	課題解決のための改善計画	費用面、センター運営面において最小限の影響にとどめるよう、保守点検結果及び日常点検において優先順位を考慮して修繕で対応していく一方、金額の大きいものについては、修繕工事において対応していく。					本施設は、築後20年余が経過しており施設の老朽化も進んでいるため計画的に機械類の更新を図り施設の維持管理に努める必要があります。平成30年4月からシャンプー・ボディソープなどのあり方を見直し、利用者持参とした。				
備考											